

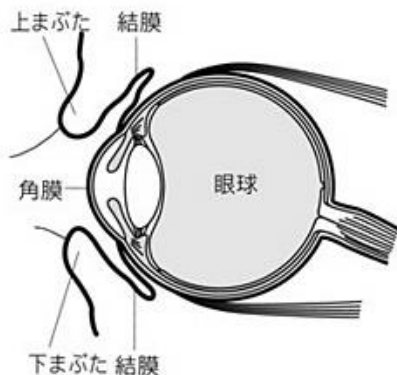


眼科とアトピー性皮膚炎のタダならぬ関係③

最近の新型コロナウイルス感染の状況ですが…日本国内では新規に発症する患者さんの数が「減り止まっている」感じの状況、決して大幅に新規患者数が増えている訳ではありませんが注意は必要かもしれませんね。また、新たな変異株は感染力が強いかもしれないとの情報もあります。思い起こせば、昨年の年末年始は新規患者数が増えてしまい 2021 年は新年早々の 1 月 7 日に緊急事態宣言が出される事になってしまいました。今回はそういう事にならない事を祈りたいですね。さて、今月のフジタガンカニュースは先月に続いてアトピー性皮膚炎と眼科の関連に関する内容です。それでは引用の文章の続きをご覧ください。

@@

<眼球の断面図>



かゆみが強いためにまぶたを激しくこすったり、叩いたりして、まゆ毛やまつ毛が抜けてしまうこともあります。強くかいたり叩いたりすると眼球に病的な外力が加わり、角膜や結膜に障害がおこる度合いも高くなります。また黄色ぶどう球菌などの細菌感染や単純ヘルペスウイルスなどの感染をともないやすく、眼瞼皮膚炎、特にまぶたの縁におきた皮膚炎や角結膜炎を悪化させる原因となります。

さらにアトピー性眼瞼炎が悪化すると、症状がひどくなるのに相前後して、白内障、網膜剥離などのたいへん重い眼合併症が発症することが多いので、まぶたをこすったり、叩いたりすることは禁物です。本人はこすっていないと思っていても、あまりのかゆみに無意識に睡眠中にひっかいている方も多くみられます。

目の治療と同時に、皮膚科専門医を受診して、アレルギー反応を抑える、かゆみを抑える、感染を防ぐなどの症状に合った治療を受けることが必要です。



4.アトピー性角結膜炎・春季カタル

アトピー性皮膚炎をともなうアレルギー性の結膜疾患を、アトピー性角結膜炎とよぶことがあります。他のアレルギー性結膜炎と同様に、かゆみがひどく、涙が流れて、結膜が厚くなったり、充血したり、濁ったりする症状がでる上に、まぶたの皮膚が厚くなったり感染をおこしたりするので、まばたきや涙液の角膜保護作用が低下して、点状表層角膜症や角膜びらんといった角膜上皮障害をともなうことがあります。

@@

今月はここまで、続きは次回号をお楽しみに！皆様良いお年を！

R3年度夏冬季休診日程

12/29～1/3

AM

×

PM

×

※ × … 休診

○ … 通常診療

今月のお知らせ



<http://www.fujita-ganka.com>

今年の年末年始の休診は上記のような日程となります。御迷惑をお掛け致しますが、ご理解をお願い致します。



FUJITA-EYE-CLINIC

藤田眼科

エフ・ビジョン(コンタクトレンズ販売)

F-Vision

☎ 042 (645) 0575
☎ 042 (642) 2911